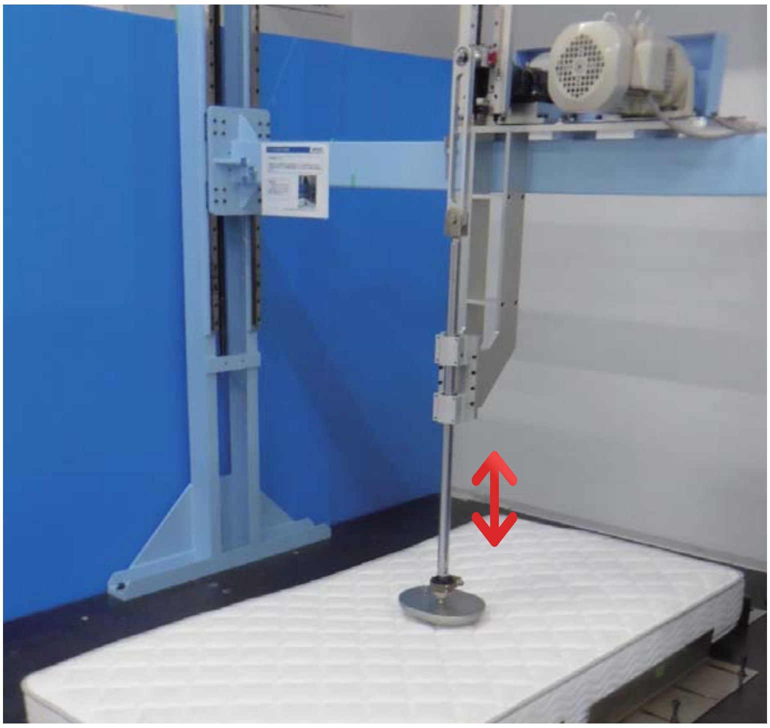
大阪生活用品試験センター マットレス耐久性試験機をリニューアルしました！

この度、大阪生活用品試験センターでは、マットレス耐久性試験機をリニューアルしました。
JIS S 1102住宅用普通ベッドにおけるマットレス耐久性試験に対応可能です。

JIS S 1102住宅用普通ベッド

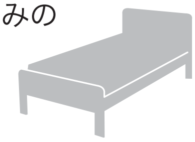


マットレス及びボトムの耐久性試験

加圧板の長径をマットレスの幅方向と平行にして測定位置に置き、5Nの荷重を加えた位置を起点として1000Nの荷重をかけたときまでの距離を往復するように試験機を調整後、160±10回/minの速度で80000回繰り返し加圧する。
200回、10000回、80000回におけるへたり量を測定する。

垂直荷重試験

マットレス及びボトムの試験において、0、200回、10000回、80000回ごとの荷重たわみ線図からたわみの増加量を求める。



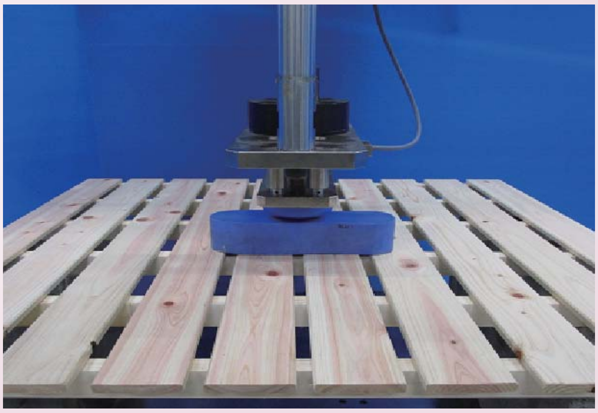
★マットレス耐久性試験は、SGS広州でも実施可能です。

その他の試験もあるケン！

JIS S 1102の上記試験の他にも脚部の強度試験、サイドフレームの強度試験、受桟の強度試験、床板の強度試験なども実施可能です。
また、ボーケンオリジナル試験として床板桟強度、更にJIS S 1104二段ベッドの試験やSG二段ベッドの試験も対応可能です。

床板桟の強度試験（ボーケン法）

床板桟中央部に足型当て板（250×100mm）を置き、その上から規定の垂直荷重を1分間加える。
試験は桟に対して**平行**及び**直角**の二方向で行う。



上記の内容についてご不明な点等ございましたら、こちらまでお問い合わせください。

大阪生活用品試験センター
担当：竿田、岡本
TEL:06-6577-0124／ FAX:06-6577-0126